

プラスチック製容器包装の再商品化に関する実態調査

平成 19 年度における貴事業所等の実績について、ご回答下さい。

1. 再商品化事業者の概要

社 名	
事業所名	
担当者名	
部 署 名	
電話番号	

再商品化手法		材料リサイクル 油化 高炉還元剤化 コークス炉化学原料化 ガス化
再商品化製品名		ペレット 減容品 フラフ・フレーク
再商品化事業の形態		再商品化製品のみ製造 再生樹脂も製造 プラスチック成型品も製造

手法、製品名及び事業の形態は該当する番号をご記入下さい。

2. 再商品化製品の利用製品の状況（材料リサイクル事業者のみお答え下さい。）

< 製品の流れの実態把握等について >

- (1) 貴事業所で製造された再商品化製品を利用したプラスチック製品（成型品）の形態、使用割合等について本調査前に把握していましたか。

	把握していた。 製品名は把握していた。 一部の販売先事業者又は一部の製品については把握していた。 把握していなかった。
--	----------------------------------------------------------------------

該当する番号をご記入下さい。

- (2) (1)の設問で ~ と回答した事業者は、貴事業所の再商品化製品に対する利用事業者（成型事業者）の要望（品質等）を把握していますか。

	把握している。（主な要望： 把握していない）
--	---------------------------

該当する番号をご記入下さい。

< 製品の流れの実態把握・公表の可否について >

- (3) 貴事業所の再商品化製品を自社で利用している場合は、主な利用製品名等をご記入下さい。
- ・「主な利用製品名」の欄には、自社利用の容リプラ利用製品の総量のうち合計で 80%以上がカバーされる範囲の利用製品名をご記入下さい。
 - ・容リプラ使用率は製品に使用しているプラスチック中の容リプラ使用率をご記入下さい。

再商品化製品名	⇒	主な、 利用製品名	容リプラ 使用率
			%
			%

製品名は 2 ページに記載してある表から該当する番号をご記入下さい。

(4) 貴事業所の再商品化製品の販売先の事業者（再商品化製品の利用事業者）について、事業者名及びリサイクル製品の公表の可否並びに主な利用製品名等をご記入下さい。

- ・「再商品化製品の利用事業者名」の欄には、貴事業所が販売する再商品化製品の総量のうち合計で80%以上がカバーされる範囲の利用事業者名をご記入下さい。
- ・利用事業者における「主な利用製品名」の欄には、利用事業者が製造する容リプラ利用製品の総量のうち合計で80%以上がカバーされる範囲の利用製品名をご記入下さい。
- ・容リプラ使用率は製品に使用しているプラスチック中の容リプラ使用率をご記入下さい。
- ・再商品化製品は、PP、PE又はPP・PE混合物及びPSについて、ご記入下さい。
- ・再商品化製品が複数の場合及び利用事業者数が多数の場合は別紙に記入して下さい。

再商品化製品名	販売先数

製品名は該当する番号をご記入下さい。

再商品化製品名 ⇒	再商品化製品の利用事業者名		再商品化製品の利用事業者名		再商品化製品の利用事業者名	
	公表の可否		公表の可否		公表の可否	
	可・否		可・否		可・否	
製品名は該当する番号をご記入下さい。 ～の場合は、具体的製品名をご記入下さい。	主な、利用製品名	容リプラ使用率	主な、利用製品名	容リプラ使用率	主な、利用製品名	容リプラ使用率
		%		%		%
		%		%		%
		%		%		%
		%		%		%
		%		%		%

再生樹脂製造・販売している事業者は、「(5) 販売先が再生樹脂製造事業者の場合」へ

～の具体的な製品名

再商品化製品の利用事業者名	主な、利用製品名	具体的な製品名

再商品化製品名 ⇒	再商品化製品の利用事業者名		再商品化製品の利用事業者名		再商品化製品の利用事業者名	
	公表の可否		公表の可否		公表の可否	
	可・否		可・否		可・否	
PS製品 (パレット・インゴット等)	主な、利用製品名	容リプラ使用率	主な、利用製品名	容リプラ使用率	主な、利用製品名	容リプラ使用率
		%		%		%
		%		%		%
		%		%		%
		%		%		%
		%		%		%

製品名は該当する番号をご記入下さい。

PP・PE等の再商品化製品名
パレット 減容品 フラフ・フレーク

利用事業者の製品名

パレット 棒・杭・擬木 電力・通信用資材 土木建築用資材	園芸農業用資材 日用雑貨品・その他 再生樹脂 (ドライブレンドは除く)
---------------------------------------	----------------------------------------------

(4)の設問で公表を「否」とする事業者について、理由をご記入下さい。(複数回答)

利用事業者名	理由

理由は該当する番号をご記入下さい。

事業者が公表を否とする理由

利用事業者が販売先に容リプラ利用製品であることを知らせていないため。
 利用事業者が他社に販売先を知られたくないため、公表する義務がないため。
 事業者名の公表は否であるが、製品名ならば可。
 その他(括弧内に具体的な理由をご記入下さい。)

()

(5) (4)の設問で販売先が再生樹脂製造事業者の場合は、再生樹脂の販売先の事業者(再生樹脂の利用事業者)について、事業者名及びリサイクル製品の公表の可否並びに利用製品名等をご記入下さい。

- ・「再生樹脂の利用事業者名」の欄には、再生樹脂の製造事業者が販売する再生樹脂の総量のうち合計で80%以上がカバーされる範囲の利用事業者名をご記入下さい。
- ・再生樹脂の利用事業者における「主な利用製品名」の欄には、再生樹脂の利用事業者が製造する再生樹脂の利用製品の総量のうち合計で80%以上がカバーされる範囲の利用製品名をご記入下さい。
- ・容リプラ使用率は製品に使用しているプラスチック中の容リプラ使用率をご記入下さい。
- ・利用事業者数が多数の場合は別紙に記入して下さい。

再生樹脂の販売先数

再生樹脂の製造事業者名

製品名は該当する番号をご記入下さい。
 ~ の場合は、具体的製品名をご記入下さい。

再生樹脂の利用事業者名		再生樹脂の利用事業者名		再生樹脂の利用事業者名	
公表の可否		公表の可否		公表の可否	
可・否		可・否		可・否	
主な、利用製品名	容リプラ使用率	主な、利用製品名	容リプラ使用率	主な、利用製品名	容リプラ使用率
	%		%		%
	%		%		%
	%		%		%
	%		%		%
	%		%		%
	%		%		%

再生樹脂利用事業者の製品名

パレット	土木建築用資材
棒・杭・擬木	園芸農業用資材
電力・通信用資材	日用雑貨品・その他

製品名が ~ の場合の具体的な製品名

再生樹脂の利用事業者名	主な、利用製品名	具体的な製品名

(5)の設問で公表を「否」とする事業者について、理由をご記入下さい。(複数回答)

利用事業者名	理由

理由は該当する番号をご記入下さい。

事業者が公表を否とする理由

利用事業者が販売先に容リプラ利用製品であることを知らせていないため。

利用事業者が他社に販売先を知られたくないため。公表する義務がないため。

事業者名の公表は否であるが、製品名ならば可。その他(括弧内に具体的な理由をご記入下さい。)

()

< 公表について >

(6) 貴事業所で製造された再商品化製品を利用したプラスチック製品の形態、使用割合等の公表の必要性についてご記入下さい。

必要	(理由)
不要	(理由)

(7) 容器包装プラスチックの流れの透明化について、ご意見・ご要望があればご記入下さい。(情報公開することがよりよい再商品化につながるか等、自由にご記入ください。)

3. 収率の公表

事業所毎の収率の公表についての可否をご記入下さい。なお、公表する場合の収率は1年間分です。

公表の可否	可 ・ 否
-------	-------

公表を「否」とする事業者について、理由をご記入下さい。

4. 残渣の処理状況

< 残渣の処理状況について >

貴事業所の再商品化における残渣の処理についてご記入下さい。

(1) 残渣の処理量

残渣処理量	(t)
-------	-----

(2) 残渣の処理を委託している場合

「処理事業者名」の欄には貴事業所の残渣処理量の総量のうち合計で 80%以上がカバーされる範囲の事業者名をご記入下さい。

処理事業者名	処理方法	処理量
		(t)
		(t)
		(t)
		(t)
		(t)
		(t)
		(t)
		(t)
		(t)
		(t)

処理方法は該当する番号をご記入下さい。

(3) 残渣を無償又は有償で引渡している場合

処理事業者名	処理方法	処理量
		(t)
		(t)
		(t)
		(t)

処理方法は該当する番号をご記入下さい。

(4) 残渣を自社で処理している場合

自社処理

処理方法	処理量
	(t)
	(t)
	(t)
	(t)

処理方法は該当する番号をご記入下さい。

残渣の処理方法

油化
焼却エネルギー回収
固形燃料
セメント原燃料
単純焼却
その他（処理方法をご記入下さい。）

(5) 残渣の処理方法等の公表

残渣の処理について、処理事業者名、処理方法、処理量の公表の可否をご記入下さい。

公表の可・否	
--------	--

該当する番号をご記入下さい。

公表、可
処理方法のみの公表は可
処理方法、処理事業者名の公表は可
処理方法、処理量の公表は可
公表、否

5. 容器包装リサイクルの再商品化システム全般について、ご意見・ご要望があればご記入下さい。

--

設問は以上で終了です。ご協力ありがとうございました。